

現場説明書（技術的事項）

工事名称 福山市立西幼稚園正門改修工事

1 現場の状況

工事場所は、福山市立西幼稚園の敷地内です。
本施設は、工事期間中も通常業務を行っております。

2 別途工事

・電気設備工事 一式

3 留意事項

- (1) 工事に当たっては、交通渋滞、騒音、粉塵、振動、汚染排水等により、近隣住民に迷惑のかからないよう十分配慮してください。
- (2) 工事期間中も教育施設を使用しているため、工事関係者はもとより、職員、児童及び第三者への安全確保に必要な対策を講じてください。
- (3) 作業時間は原則午前8時から午後5時までとし、登園時間帯を考慮してください。
- (4) 工事の車両等の進入・退出・停車等に当たっては十分な注意を払い、通行者等の安全を第一に図ってください。
- (5) 資材の搬入、搬出時にはシート等でカバーするなど、土砂・木片等が飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等のないように注意してください。
- (6) 道路等を汚損した場合は、速やかに清掃等の復旧を行い、工事期間中の進入、退出路に係る維持管理（舗装・構造物等の保護養生、補修等）は、受注者で行ってください。
- (7) 工事場所外においても、駐車違反、速度制限、積載制限等交通法規を遵守し、事故防止に万全を期してください。
- (8) 工事に係る留意事項は、協力業者、資材納入業者等にも指導を徹底してください。
- (9) 工事現場内の資機材の保管等については、受注者において十分な管理を行い、各工種・工程における廃材・ごみ等についても、受注者の責任において遅滞なく処理してください。
- (10) 実施工程表は、契約後14日以内に提出し承諾を受けてください。また、施工関係書についても速やかに提出し、承諾を受けてください。
- (11) 工事で既存建築物等に汚損等が生じた場合は、監督員及び施設管理者に報告するとともに、受注者の責任で速やかに復旧してください。
- (12) はつり工事等施設使用に影響を及ぼす作業については、十分な騒音・粉塵対策を講じてください。
- (13) 特定建設資材は再資源化に努め、産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理してください。
- (14) 工事施工に必要な官公署への手続は、受注者の責任において速やかに行い、手続を行った場合は、速やかに報告してください。
- (15) 受注者は、地元企業、地場製品の活用に努めてください。
- (16) 現場着手日及び工事関係車両の駐車場の計画は、あらかじめ施設管理者と協議の上、決定してください。また、工事用車両は、通学時間帯を避けて出入りしてください。

福山市立西幼稚園正門改修工事

図面番号	図面名称
A-00	表紙 図面リスト
A-01	工事概要 附近見取図 配置図
A-02	改修前平面図 改修後平面図 部分詳細図
A-03	門扉詳細図
A-04	解体構造物詳細図

A2 : 100%
A3 : 71%

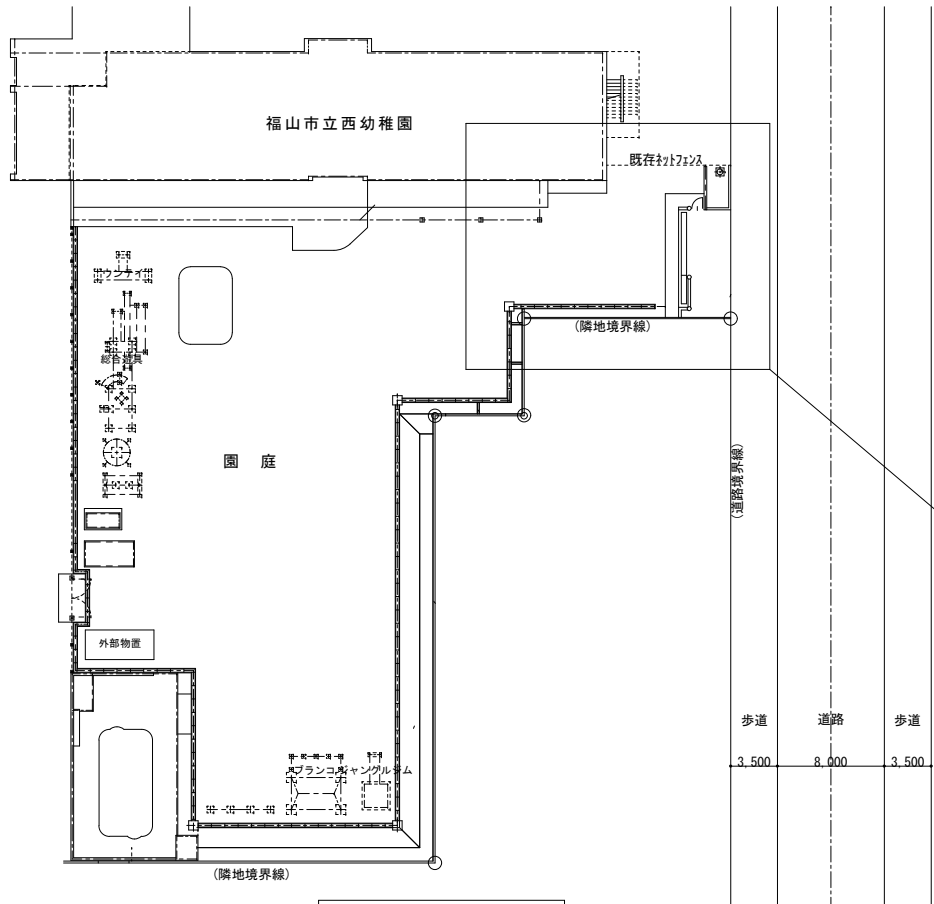
工 事 名	福山市立西幼稚園正門改修工事		福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課						図 面 N O .
図面名称	表紙 図面リスト	2025年11月	主務	課員	次長	課長補佐	課長	部長	A-00

工事概要

1. 工事名称	福山市立西幼稚園正門改修工事									
2. 工事場所	福山市西町一丁目14番17号									
3. 工事概要	正門改修工事 一式									
4. 別途工事	電気設備工事 一式									
仕 様										
1. 共通事項	<p>図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」による。また、石綿含有建材の除去及び処理については、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）」による。</p> <p>(1) 官公署手続き 受注者は関係官公署への必要な手続きを代行する。（官公署手続きは監督員の承諾後とする。）</p> <p>(2) 地元企業及び地場製品の活用 受注者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。</p> <p>(3) 疑義に対する協議等 設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り扱い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督員と協議する。</p> <p>(4) その他 本工事の工期は工事検査期間としての14日を含んでいる。 本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。</p>									
2. 主任技術者	受注者は、主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名・工期・写真・所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。									
3. 発生材の処理	<p>(1) すべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適正に処理する。</p> <p>(2) 建設副産物情報交換システム（COBRIS）（一財）日本建設情報総合センター 受注者は、本工事の請負金額が 100 万円以上の場合、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた時は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計画書（実施書）を提出する。 なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。</p> <table><tr><td></td><td>工 事 着 手 前</td><td>工 事 完 成 時</td></tr><tr><td>搬 入</td><td>再生資源利用計画書</td><td>再生資源利用実施書</td></tr><tr><td>搬 出</td><td>再生資源利用促進計画書</td><td>再生資源利用促進実施書</td></tr></table> <p>(3) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物処理税が課税される。 なお、本工事は広島県産業廃棄物処理税相当額を含んでいる。</p> <p>(4) 産業廃棄物管理表（マニフェスト D E票の写し）を提出する。</p>		工 事 着 手 前	工 事 完 成 時	搬 入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書	搬 出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書
	工 事 着 手 前	工 事 完 成 時								
搬 入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書								
搬 出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書								
4. 工事及び完成写真	<div><div>着工前 L版程度（カラー） 工事中 L版程度（カラー） 完成時 L版程度（カラー）</div><div>1部提出</div></div>									
5. 完成時の提出図書	竣工図電子データ 一式（竣工図電子データ作成要領による）									
6. 仮設工事	工事用水、工事電力は、構内既存施設を使用できないものとする。									
7. 工事現場の安全対策	<p>(1) 工程は、施設管理者と協議し施設運営に支障のないように努める。</p> <p>(2) 入口から工事現場までの間は、施設と共同使用となるので安全の確保に努める。その他、必要に応じ仮囲いを設置する。</p> <p>(3) 工事に際し、施設に破損を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧を行う。</p> <p>(4) 本工事は、交通誘導員として 12 人を見込んでいる。 交通誘導員の配置については、実施仮票（原本）および配置状況のわかる立会写真の撮影を行い監督員に提出する。</p>									
8. 施工計画書	工事の着手に先立ち、施工計画書を作成し、監督員に提出する。									
9. 使用材料	使用材料（見本を含む）は、監督員の承諾を得る。									
10. 工程表の提出	契約後14日以内に実施工程表を作成し、監督員に提出する。									
11. 情報共有システム	<p>本項目の特記事項は、○印のついたものを適用する。</p> <p>・本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。 本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。</p> <p>運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領（建築工事）」及び「情報共有システム利用手引（建築工事）」によるものとする。</p> <p>・ 発注者指定型 共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。 受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。</p> <p>○ 受注者希望型（契約時の請負金額が500万円以上のものに限る） 工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。 本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を申し出て、本システムを利用するものとする。 その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。</p>									



附近見取図 NoScale



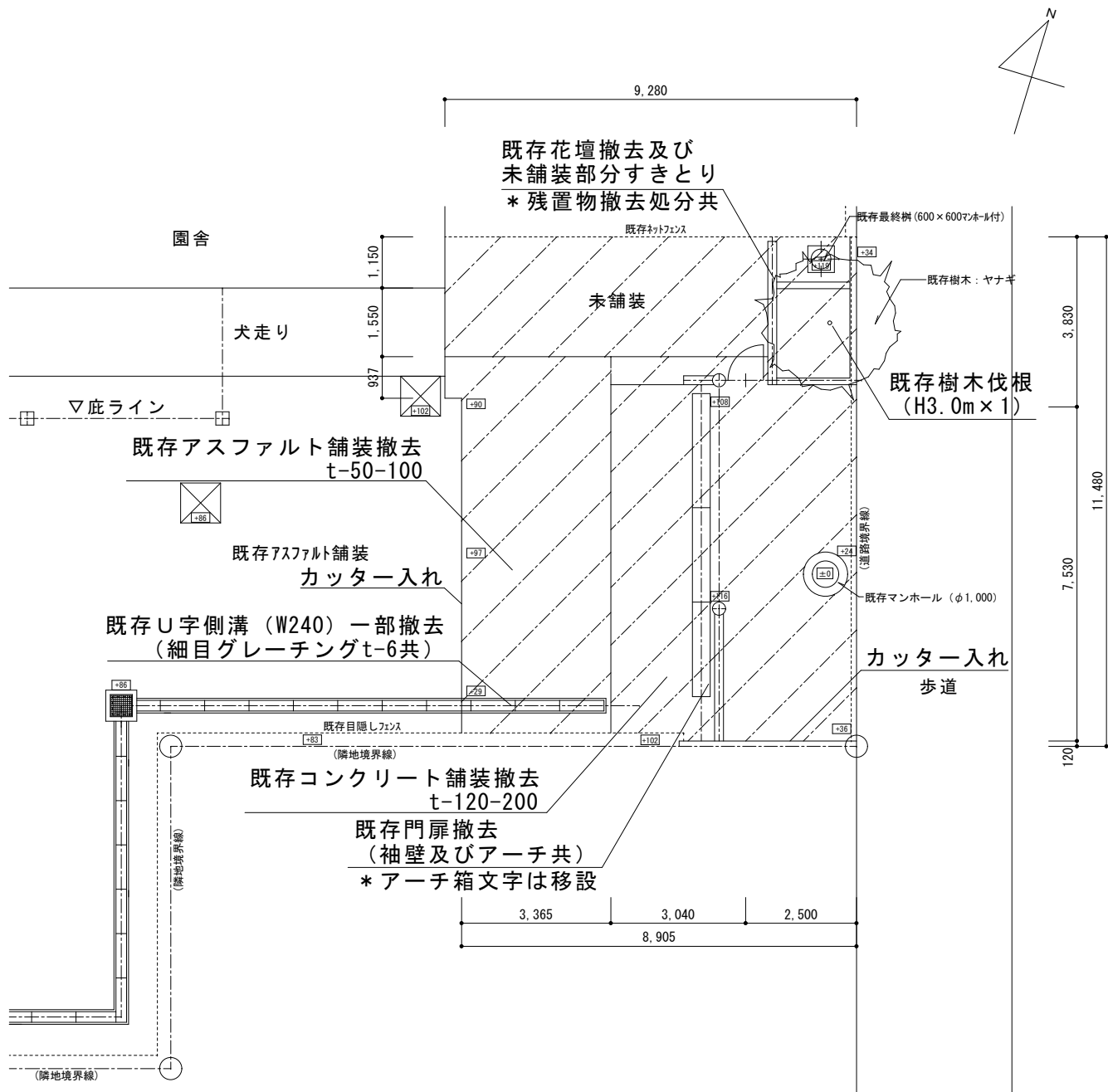
配置図 1:400

改修箇所

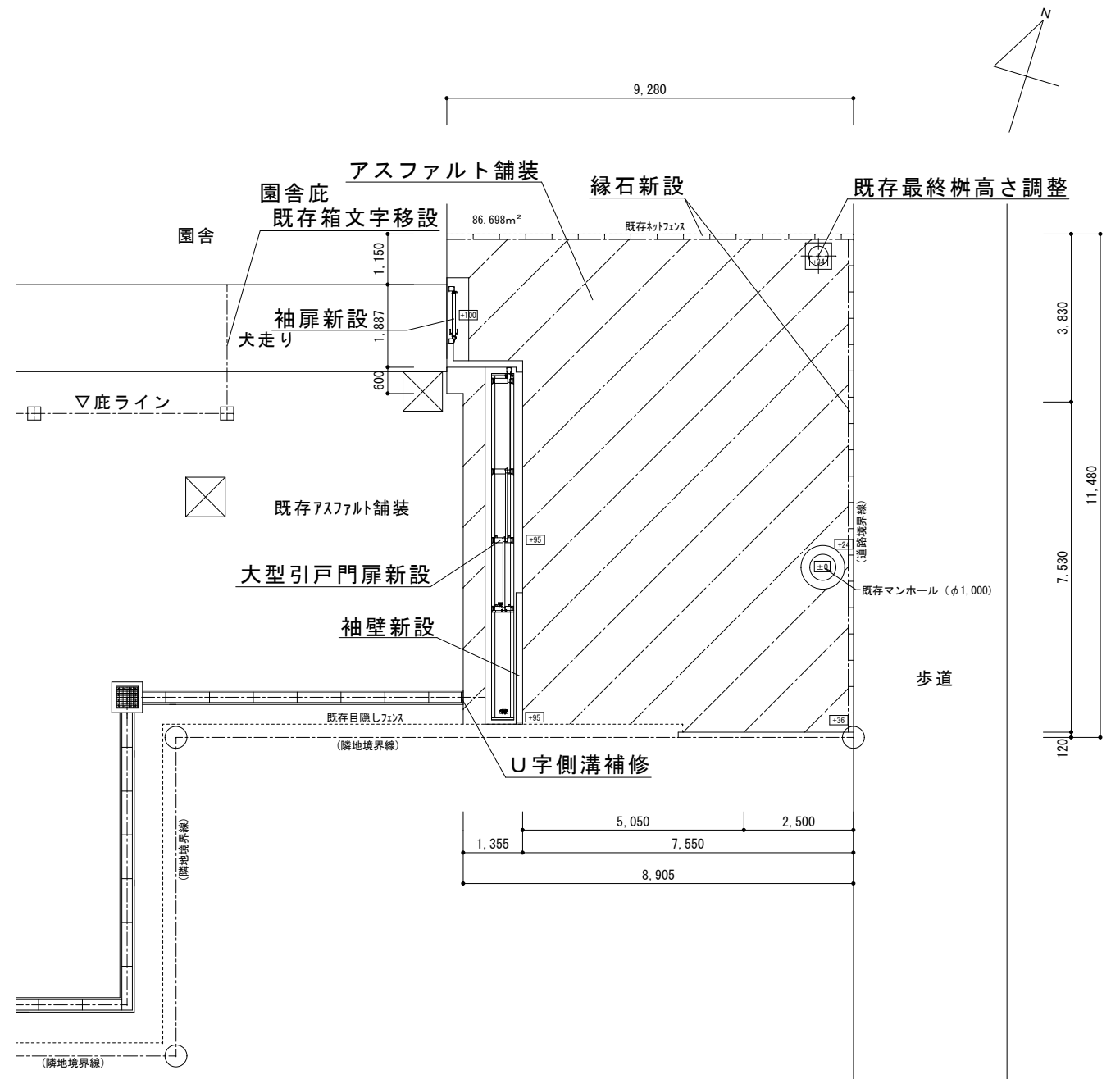
- * 登園時（～9:00）に車両を含む通行が出来るようにすること。
- * 施工中は園児が立ち入らないよう、ガードフェンスで工事範囲を区画すること。

A2 : 100%
A3 : 71%

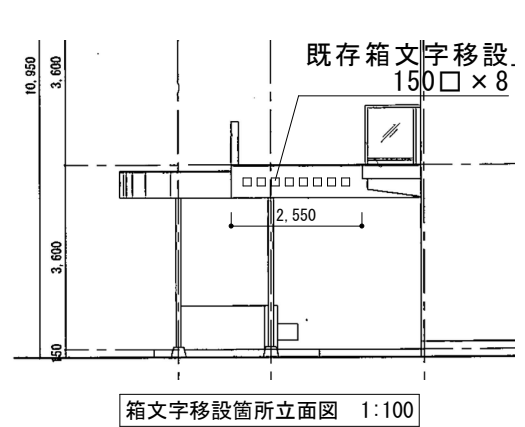
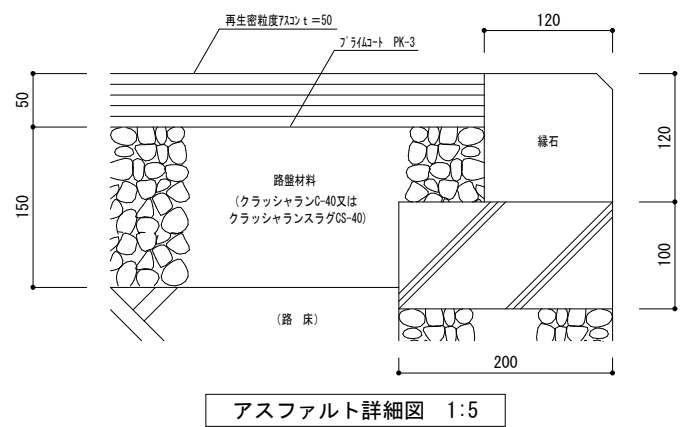
工 事 名	福山市立西幼稚園正門改修工事			福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課						図 面 N O .	
図 面 名 称	工事概要	附近見取図	配置図	2025年11月	主務	課員	次長	課長補佐	課長	部長	A-01



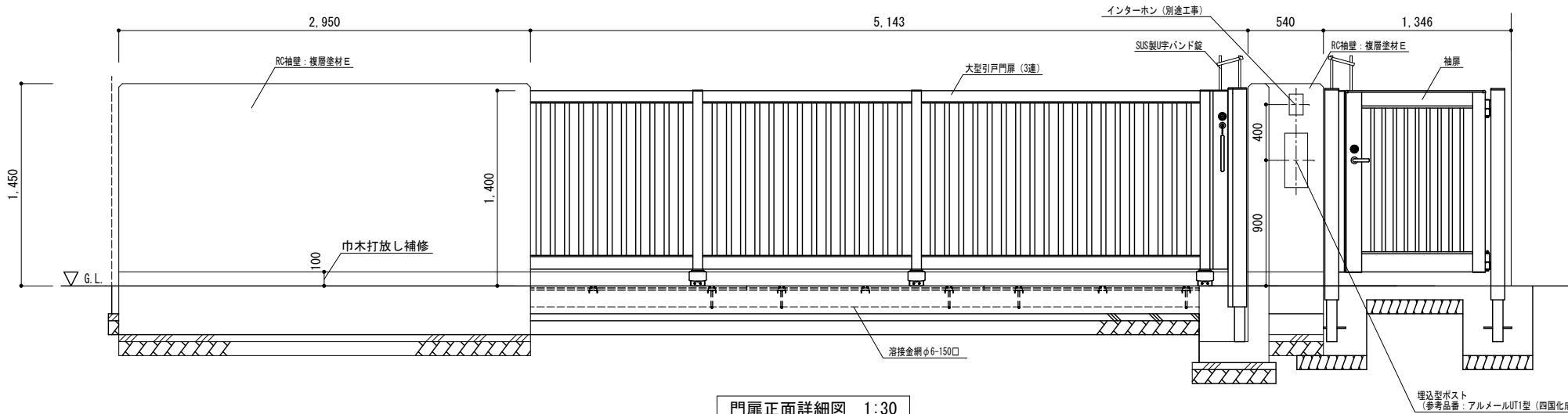
改修前平面図 1:100
* 解体構造物詳細は別紙 (図面番号A-04) 参照
凡例
: 解体範囲



改修後平面図 1:100
凡例
: アスファルト舗装範囲



工 事 名	福山市立西幼稚園正門改修工事		福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課						図 面 N O .
図 面 名 称	改 修 前 平 面 図 改 修 後 平 面 図 部 分 詳 細 図	2025年11月	主務	課員	次長	課長補佐	課長	部長	A-02



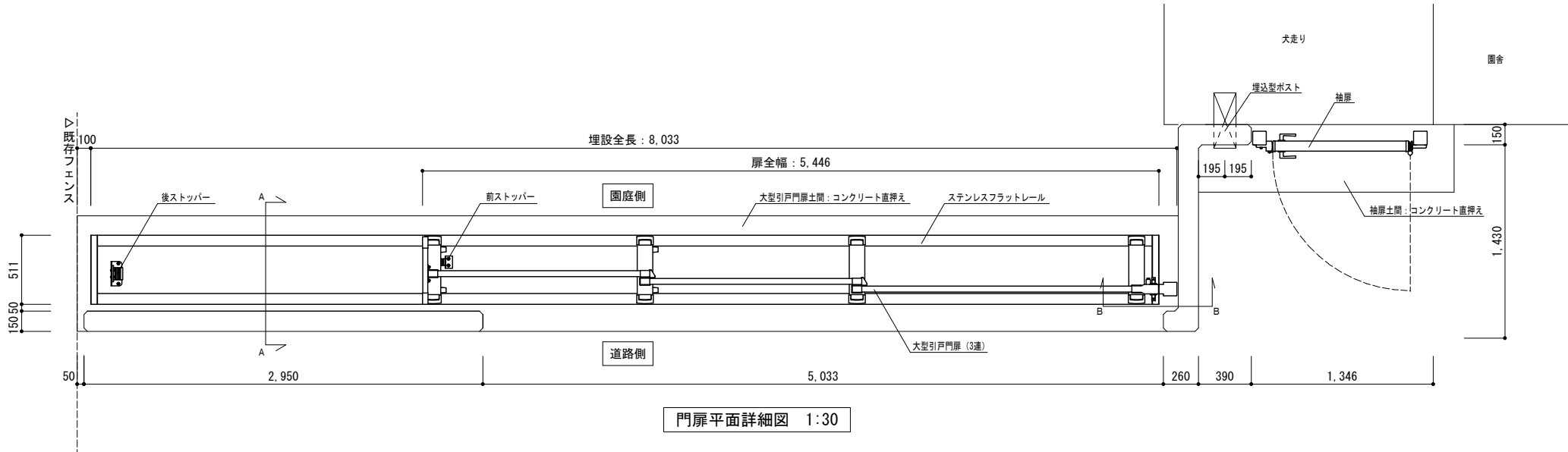
門扉正面詳細図 1:30

大型引戸門扉仕様

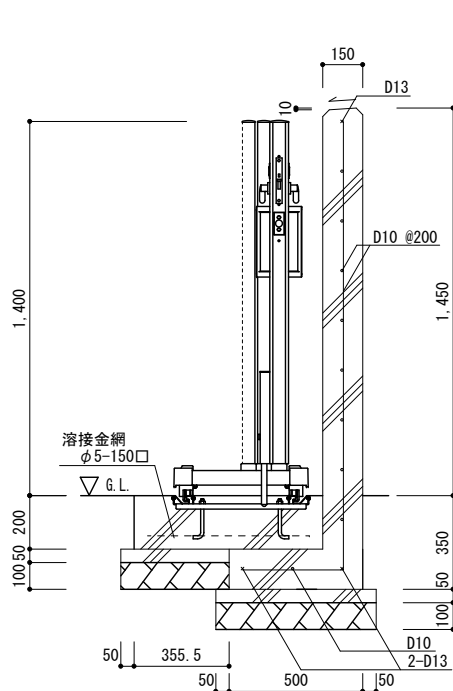
主要材質	アルミニウム製
高さ	1,400mm
有効開口寸法	5,000mm
付属金物	両面シリンダー錠 (同一キー) SUS製U字フック錠
備考	参考品番: スタックラインSR1 (四国化成) ステンカラー

袖門扉仕様

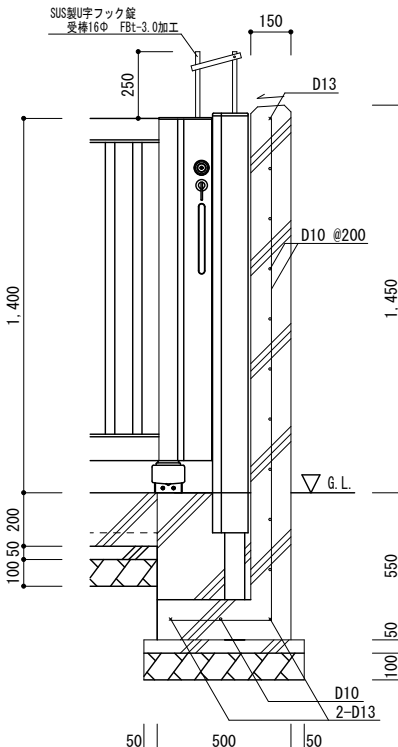
主要材質	アルミニウム製
高さ	1,400mm
有効開口寸法	1,000mm
付属金物	両面シリンダー錠 (同一キー) SUS製U字フック錠
備考	参考品番: BSR1 (四国化成) ステンカラー



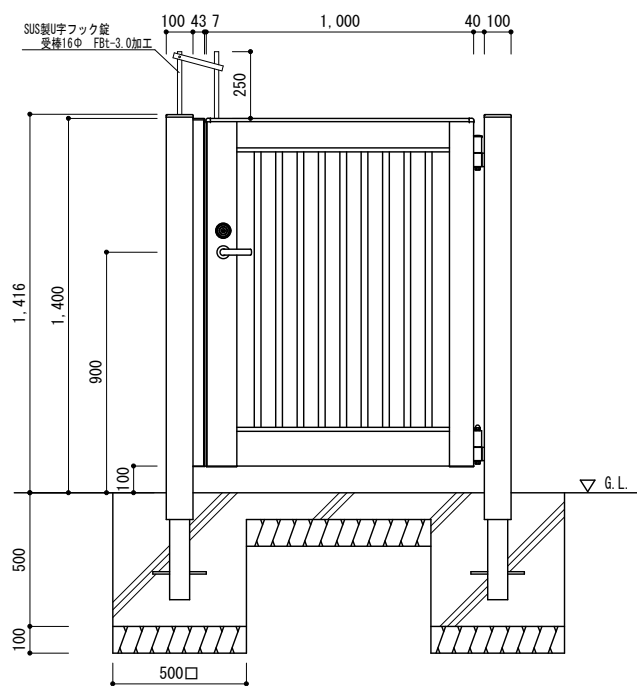
門扉平面詳細図 1:30



A断面詳細図 1:20



B断面詳細図 1:20

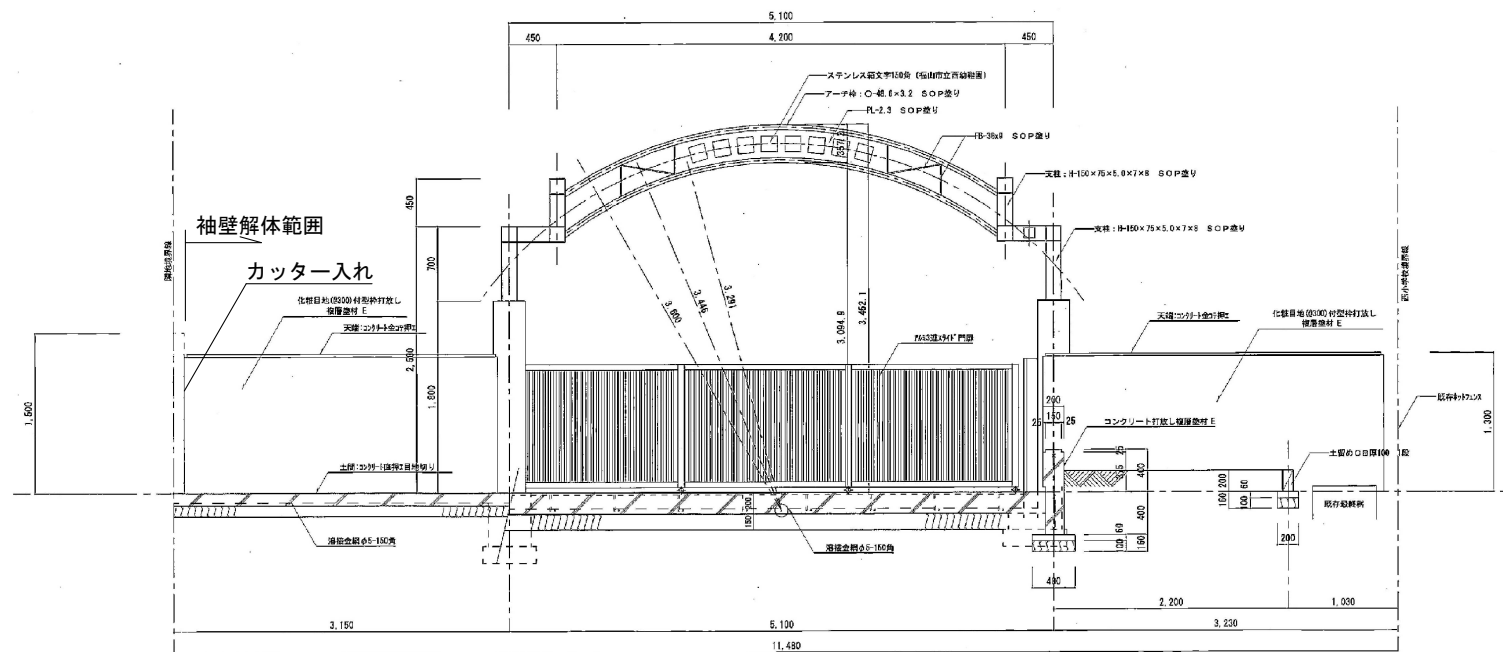


袖扉詳細図 1:20

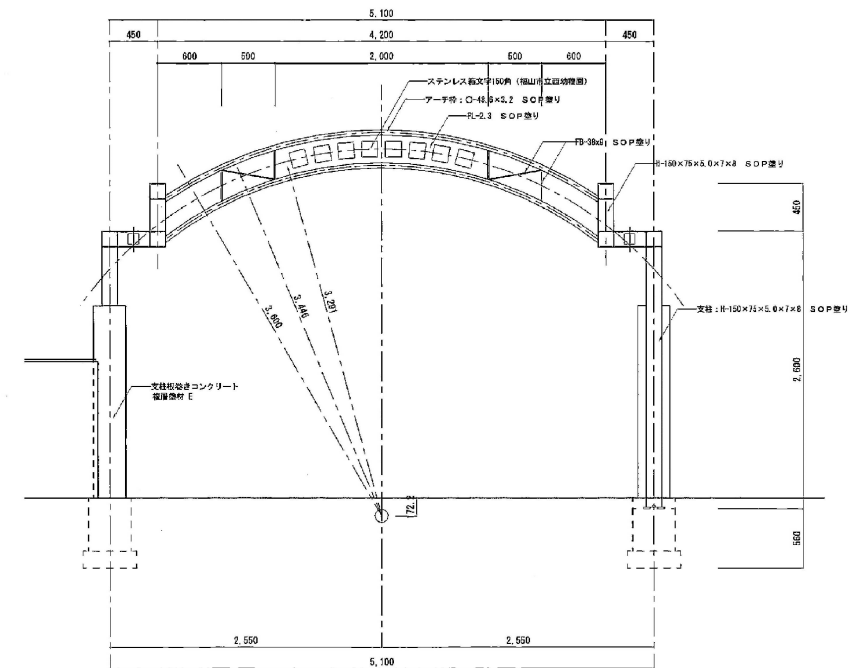
※ コンクリート設計基準強度 $F_c=21\text{N/mm}^2$ とする。

※ コンクリート設計基準強度 $F_c=21\text{N/mm}^2$ とする。

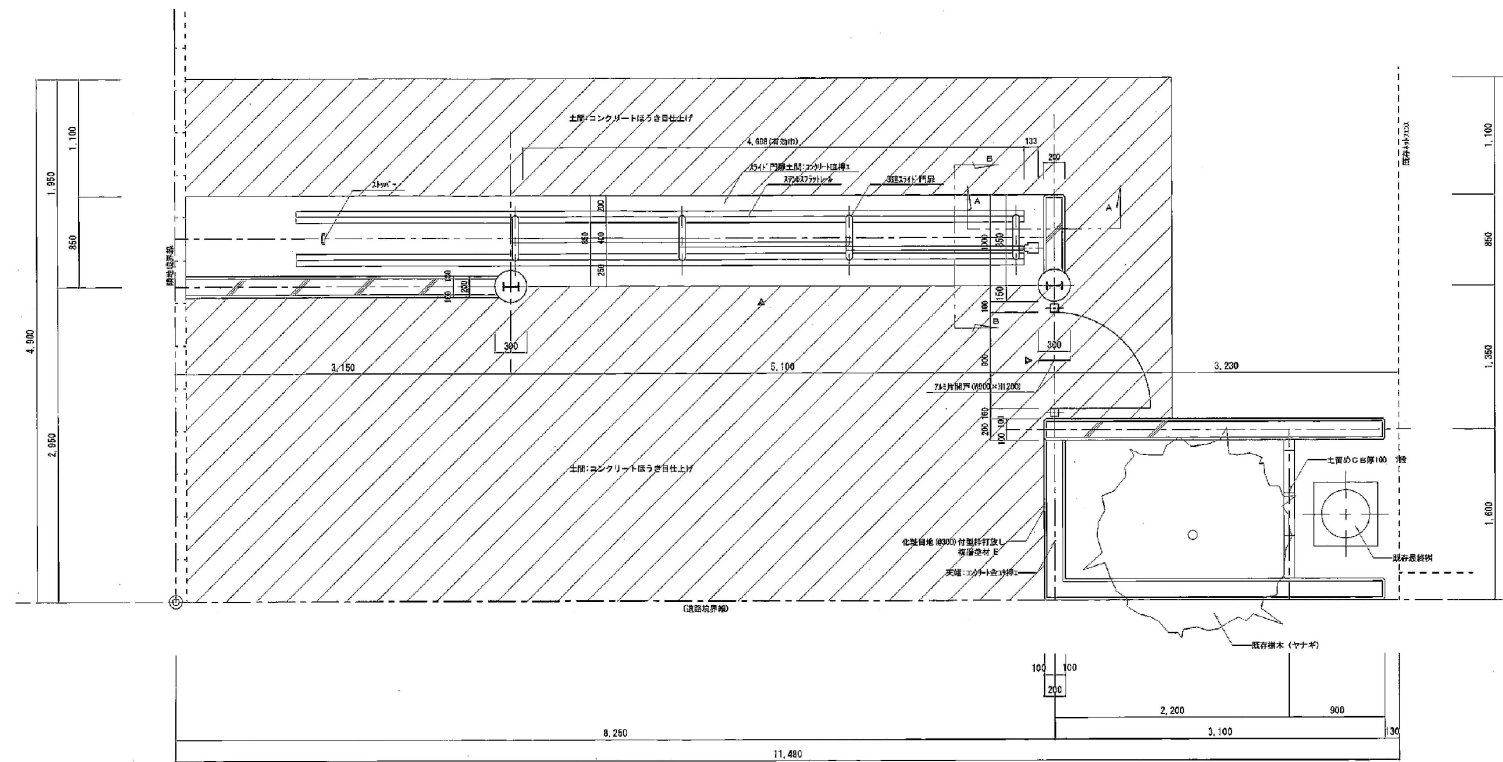
工 事 名	福山市立西幼稚園正門改修工事		福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課					図 面 N O . A-03
図面名称	門扉詳細図	2025年11月	主 務	課 長	次 長	課 長 補 佐	課 長	



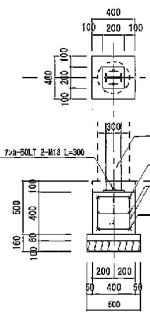
既存門扉・袖壁・花壇正面詳細図 1:50



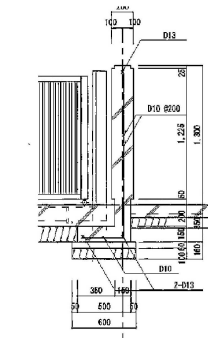
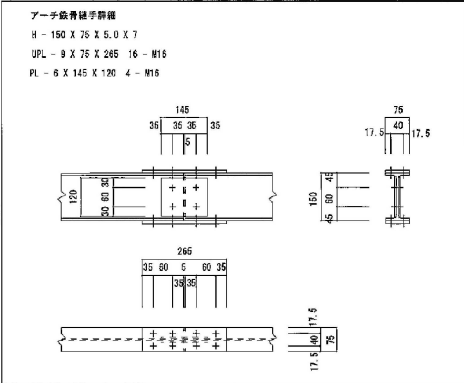
アーチ詳細図 1:50



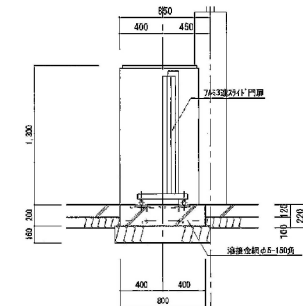
既存門扉・袖壁・花壇詳細図 1:50



アーチ支柱基礎断面図 1:50



A断面詳細図 1:50



B断面詳細図 1:50

工 事 名 福山市立西幼稚園正門改修工事

図面名称 解体構造物詳細図

2025年11月

福山市保健福祉局ネウボラ推進部保育施設課

主務 課員 次長 課長補佐 課長 部長

A-04

A2: 100%
A3: 71%

図 面 N O .

参考数量書

§ 工事名称 福山市立西幼稚園正門改修工事

§ 工事場所 福山市西町一丁目14番17号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市立西幼稚園正門改修工事

工事場所 福山市西町一丁目14番17号

【工事概要】
正門改修工事 一式

【別途工事】
電気設備工事 一式

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

正門					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
仮 設	直接仮設	1	式		
計					
外 構	引戸門扉・袖扉	1	式		
外 構	門扉基礎・袖壁	1	式		
外 構	構内舗装	1	式		
外 構	側溝	1	式		
計					
とりこわし		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

[illegible]

福 山 市

正門		外 構		門扉基礎・袖壁		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
根切り	つぼ, 布掘り 深さ2.5m程度	8.3	m ³			
床付け	つぼ, 布掘り	12	m ²			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	3.6	m ³			
砂利地業	切込碎石	1.1	m ³			
普通コンクリート	JIS A5308 FC=18 S15 粗骨材20	1.1	m ³			
普通コンクリート	JIS A5308 FC=21 S15 粗骨材20	3.6	m ³			
コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 - S15～S18 - -	1.1	m ³			
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 擁壁、囲障の基礎等 S15～S18 - -	2.5	m ³			
床コンクリート直均し 仕上げ (基準単価)	金ごて 厚張物下地	5.8	m ²			
コンクリート打設手間	一般 プーム式ポンプ車 20m3未満 S15～S18	1.1	m ³			
コンクリートポンプ車 運転	プーム式ポンプ車 20m3未満 S15～S18	1.1	m ³			
コンクリートポンプ車 組立	プーム式ポンプ車 20m3未満	1	台			
型枠	小型構造物用型枠 擁壁、囲障の基礎等 - -	8.4	m ²			
型枠	杉板化粧型枠 擁壁、囲障の立上り部	15.5	m ²			
型枠運搬費	4t車 30km程度 往復	23.9	m ²			
溶接金網	径 6.0 ピッチ 150×150	5.8	m ²			
溶接金網手間		5.8	m ²			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D10 少量	50	kg			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295 D13 少量	27.7	kg			
鉄筋加工組立	小型構造物 - -	77.7	kg			

[illegible]

福 山 市

福 山 市

正門 とりこわし						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
門柱	H=1,500 アーチ、基礎共	1	式			
袖壁	H=1,400 基礎共 立上りカッター入れ共	1	式			
正門	スチール製 H=1,400 L=5,000 基礎共	1	式			
花壇	RC造 基礎共	1	式			
樹木	H=3,000程度 伐根	1	本			
U字溝	W240	3.2	m			
スチール製クレーシング 蓋	U字溝	3	枚			
カッター入れ	アスファルト面 厚さ20～30mm	12.5	m			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	5.5	m			
アスファルト舗装	表層・路盤共	4.5	m ³			
土間コンクリート	表層・路盤共	13.2	m ³			
土工機械運搬	根切り、埋戻し -	1	往復			
計						

正門 発生材処理						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬	無筋コンクリート	8	m ³			
発生材運搬	鉄筋コンクリート	3.4	m ³			
発生材運搬	アスファルト	1.5	m ³			
発生材運搬	モルタル・がれき類	1.5	t			
発生材運搬	鉄くず・スクラップ	0.5	t			
発生材運搬	伐採木	1	m ³			
発生材運搬	発生土	31.2	m ³			
発生材処分	無筋コンクリート	8	m ³			
発生材処分	鉄筋コンクリート	3.4	m ³			
発生材運搬	アスファルト	1.5	m ³			
発生材処分	モルタル・がれき類	1.5	t			
発生材処分	H2	0.5	t			
発生材処分	伐採木	1	m ³			
発生材処分	発生土	31.2	m ³			
計						

福 山 市